

新型コロナウイルス 感染症の拡大に あたって



日立健康保険組合 理事長
(株)日立製作所 人財統括本部
人事勤務本部長
山本 夏樹

このたびの新型コロナウイルス感染症の拡大により、罹患された方々ならびにご家族の皆さまには謹んでお見舞い申し上げます。また、感染拡大の予防に全力を尽くされている医療従事者の皆さま、感染のリスクがある中で社会機能維持のため就業されている皆さま、さらには、十分な環境が整わない中でも在宅勤務を継続しリスク回避に努めている皆さまを含め、すべての方々のご尽力、ご努力に感謝と敬意を表します。

この未曾有の事態に直面する中、日立グループでは、「お客さま、パートナー、そして、日立グループで働く従業員および家族をはじめとするすべてのステークホルダーの皆さまの安全・健康を第一に考える」ことを基本方針として、様々な感染予防対策を行いながら、事業の継続に努めてまいりました。一日も早いワクチンや治療薬の開発・実用化が望まれるところですが、その実現にはさらに一定の期間を要するとされており、引き続き感染防止の取組みが不可欠となっています。

皆さまの安全・健康を最優先としつつ、第二、第三の感染拡大が発生した場合においても安定的に事業活動を維持・継続するためには、「WITHコロナ」を新常态（ニューノーマル）として、新たな働き方へと移行する必要があるとあり、日立グループにおいては、在宅勤務を標準とした勤務体制への移行と、仕事・役割（ジョブ）を基軸としたマネジメント体制の構築に向けて取組みを加速させていく方向です。

こうした新たな働き方や生活様式への移行、実践にあたっては、身体的にも、精神的にも様々な負荷やストレスが生じるものです。皆さまの健康の維持・増進のためには、当健保としても、従来以上に支援を強化する必要があると考えており、個人向け健康ポータルサイト「MY HEALTH WEB」を通じて様々なサポートを行ってまいります。本誌においても、コロナ対策の関連情報を多数掲載しておりますので、是非ご家族の皆さまと一緒にご一読いただき、皆さまの心身の健康の維持・増進に役立てていただければ幸いです。

当面は、世界的に不安な状況が続くことが予想されますが、未来に希望をもち、ご自身やご家族の健康維持に留意の上、前向きに乗り越えていきましょう。引き続き、皆さまの健康と安全を心よりお祈りいたしております。



新型コロナウイルスの影響に伴う日立グループの対応

日立グループでは、新型コロナウイルス感染拡大の影響から、「**新常态（ニューノーマル）**」を前提とした、日立としての新たな業務推進体制の早期構築をめざしています。

■基本的な考え方

従業員の生命と生活を守ることを最優先に、社会機能を維持しつつ雇用と事業の継続を図る。

■新常态（ニューノーマル）とは

新たな常態、常識をつくる。当たり前の日常から新しい日常へ。

■今後の対応について

新型コロナウイルスは、第二波、第三波が起きる可能性もあり、引き続き、不確定要素も多く、ワクチンや治療薬が普及するまでの間は継続的な感染症予防の取組みを推進していきます。



日立グループおよび日立健保では、「**新常态**」の中で働く皆さまの心身両面のサポートを実施していきます！



加入者の皆さまへお願い

感染予防策のポイント

一番のポイントは、「**濃厚接触者にならない**」ことです。そのため、次のことを実践していきましょう！

環境面

(1) 3つの密を避ける

密閉・密集・密接

(2) 換気と室温管理

換気は窓を開ける・夏のエアコンは28℃以下に
(マスク着用の不快感を緩和)

(3) 環境表面消毒

ドアノブ、冷蔵庫、固定電話機等
70～95%アルコール等による頻回な消毒

個人面

(1) マスクの着用

マスク無しの場合、飛沫の距離は2m
にも！

(2) 手指の消毒

石けんと流水による手洗いが原則

(3) 人との間隔は、できるだけ2mを確保

食事は対面を避け、エレベーターでは
会話を控える

※政府が提唱する「『新しい生活様式』の実践例」「『3つの密』の回避」「人との接触を8割減らす10のポイント」も日々の感染予防の参考に。



参考 内閣府「新型コロナウイルス感染症対策」サイト

体調がすぐれない時

体調不良時には、政府のガイドに従った方法で医療機関を受診しましょう。

参考 厚生労働省「相談・受診の目安」サイト



毎朝体温を測るなど、健康管理や体調管理に留意し、手洗い等の感染予防策を励行しましょう！



心身の不調を感じた時は、本誌裏面のコンテンツも利用してみよう！

